

CMI760 / CMI165

プリント基板専用膜厚計



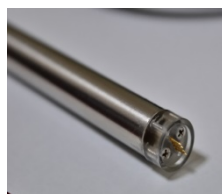
CMI760



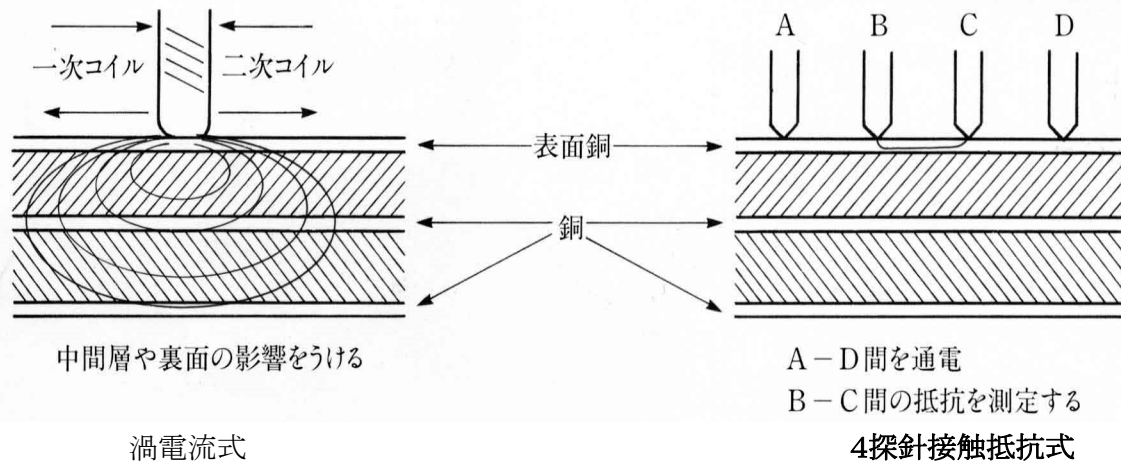
CMI165

特長

- プリント基板上の銅箔・めっき厚を短時間で測定する専用膜厚計です。
4探針接触抵抗式の為、両面基板・多層基板でも裏面・内部層の影響を受けずに測定が出来ます。
- プローブ探針が摩耗や破損した場合はプローブモジュールのみ交換が出来る為低価格で修理が可能です。
- 測定データをパソコンに取り込む事が出来ますのでデータ管理が容易に行えます。
- オプションプローブ (ETP) 接続によりスルーホール内の銅厚測定が可能です。(CMI760)
- 検量線を切り替える事により無電解銅の測定が可能です。(CMI165)
- 弊社オリジナルプローブを使用する事で狭い部分や薄膜の測定が可能です。(CMI760)



測定原理



従来の渦電流式ではプリント基板裏面や内層の銅の影響を受け、表面銅の正確な厚み測定が困難でした。4探針接触抵抗式ではプリント基板表面の抵抗値を測定し厚みに換算しますので、裏面や内層の銅の影響を受けずに測定出来ます。

仕様

測定元素範囲	プリント基板上の銅箔・銅鍍金 ETPプローブ接続によりスルーホール内銅厚(CMI760)	
測定原理	4探針接触抵抗式 スルーホール内測定は渦電流式	
測定範囲	CMI760 電気銅 0.25~254um スルーホール銅 2~100um 穴径 0.9~1.4mm φ 線幅補正機能付き	
	CMI165 電気銅 2~254um 無電解銅 0.25~12.7um 線幅補正機能付き	
4探針モジュール	CMI760 ナロータイプ・スタンダードタイプ 2種類	
	CMI165 T1チップモジュール 1種類	
寸法	CMI760 W29.2 x D26.7 x H14.0 cm	CMI165 W5.5 x D2.8 x H10.6 cm
重量	CMI760 2.79Kg	CMI165 118g
標準板	電気銅 1/8oz 1/4oz 1/2oz 1oz 2oz 4oz	



株式会社 フレックス・サービス

〒276-0037 千葉県八千代市高津東4-8-26

電話:047-487-0552 FAX:047-487-0558

ホームページ :<http://www.flex-service.com>

メールアドレス :sales@flex-service.com

販売店